

第 1 期  
事 業 報 告

自 2022 年 3 月 15 日  
至 2022 年 3 月 31 日

石狩厚田グリーンエネルギー株式会社

# 事業報告

自 2022 年 3 月 15 日 至 2022 年 3 月 31 日

## 1. 事業の概況

### (1) 事業の経過及びその成果

わが国では、東日本大震災や北海道胆振東部震に伴うブラックアウト等の自然災害時の対策、脱炭素社会構築へ向けた再生可能エネルギーの大量導入に伴う電源の分散化等の観点からマイクログリッドへの関心が高まっており、様々な取り組みがなされております。

当社は高砂熱学工業株式会社が株式会社北弘電社と共同事業体を形成して石狩市から受注、施工し、2022 年 3 月末に納入した「厚田マイクログリッド」の 2022 年度からの運用を行うため、高砂熱学工業株式会社 100%出資により 2022 年 3 月 15 日に設立されました（「厚田マイクログリッド」の運用事業は、2022 年度から 10 年間の運用を行うための公募を石狩市が 2021 年度に実施し、高砂熱学工業株式会社がこれに応募した結果、同事業を獲得したものです）。このため、当期収益は資本金の計上にとどまるため、「収益なし」となりました。

また、当社が実施する当該運用事業は、収支が比較的厳しい事業ではありますが、今後、高砂熱学工業株式会社と協力して事業収支の安定化を図っていくとともに、当該運用事業を通じてマイクログリッドの運用に係るノウハウ、知見を蓄積していくことにより、高砂熱学グループとしての事業拡大、収益向上に対して貢献していきたいと考えているところです。

### (2) 設備投資の状況

ありません

### (3) 資金調達の状況

当期の資金調達は、高砂熱学工業株式会社からの出資金 300 万円となっております。

### (4) 財産及び損益の状況の推移

区 分	期	第 1 期 2022 年 3 月期
売 上 高 (千円)		0
経 常 利 益 (千円)		0
当期純損益 (千円)		0
1 株あたり当期純利益 (円)		0
総 資 産 (千円)		3,000
純 資 産 (千円)		3,000

(5) 対処すべき課題

今後の見通しにつきましては、当社が実施する「厚田マイクログリッド運用事業」は事業収支が厳しい状況になると見込まれます。

このため、高砂熱学工業株式会社へのマイクログリッド運用データの販売や、他企業からの広告収入等により収入を確保し、事業の安定化に向けた取り組みを進めて参ります。

(6) 重要な親会社子会社の状況

① 親会社との関係

当社の親会社は高砂熱学工業株式会社であり、同社は当社の株式100%を保有しています。当社は親会社との連携の下、厚田マイクログリッドの安定的な運用を実施していく計画です。

② 子会社との関係

子会社は存在しません

(7) 主な事業内容

当社は「厚田マイクログリッド」の運用事業を実施しております。当期売り上げはありません。

(8) 主要な営業所

事業所名	所在地
本社	北海道札幌市

(9) 従業員の状況

区分	従業員数
男性	1名
女性	
合計	1名

(10) 主な借入先

借入はありません

2. 会社の株式に関する事項

- (1) 発行可能株式総数 1 0 0 0 株  
 (2) 発行済株式の総数 3 0 0 株  
 (3) 株 主 数 1 名  
 (4) 大 株 主 1 名

株 主 名	当社への出資状況	
	株式数	出資比率
高砂熱学工業株式会社	3 0 0 株	1 0 0 %

3. 会社役員に関する事項

(1) 取締役及び監査役の氏名等

地 位	氏 名	担当	重要な兼職の状況
代表取締役社長	貝塚 朋二	経営全般	高砂熱学工業(株)札幌支店営業部長

(2) 取締役及び監査役の報酬などの額

区 分	支給人員	報酬の額	適用
取 締 役	1 名	0	
合 計	1 名	0	